

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	5年間（2014年3月19日～2019年3月18日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
マザーファンドの運用方法	①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり利益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。	
	②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。 i. 自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略 ii. 業績動向、経営方針および株価バリュエーション等 ハ. 組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ米国 バイバック・ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版） 第7期

（決算日 2017年9月19日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第7期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5624>

<5625>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期末(2015年9月18日)	9,554	0	△ 8.1	10,630	△ 4.1	97.0	0.7	3,034
4期末(2016年3月18日)	9,283	0	△ 2.8	10,899	2.5	93.7	0.9	2,411
5期末(2016年9月20日)	9,368	0	0.9	11,425	4.8	97.1	0.8	1,995
6期末(2017年3月21日)	10,135	130	9.6	12,677	11.0	96.7	—	1,949
7期末(2017年9月19日)	10,529	50	4.4	13,374	5.5	99.1	0.4	1,619

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500種株価指数（米ドルベース）は、同指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

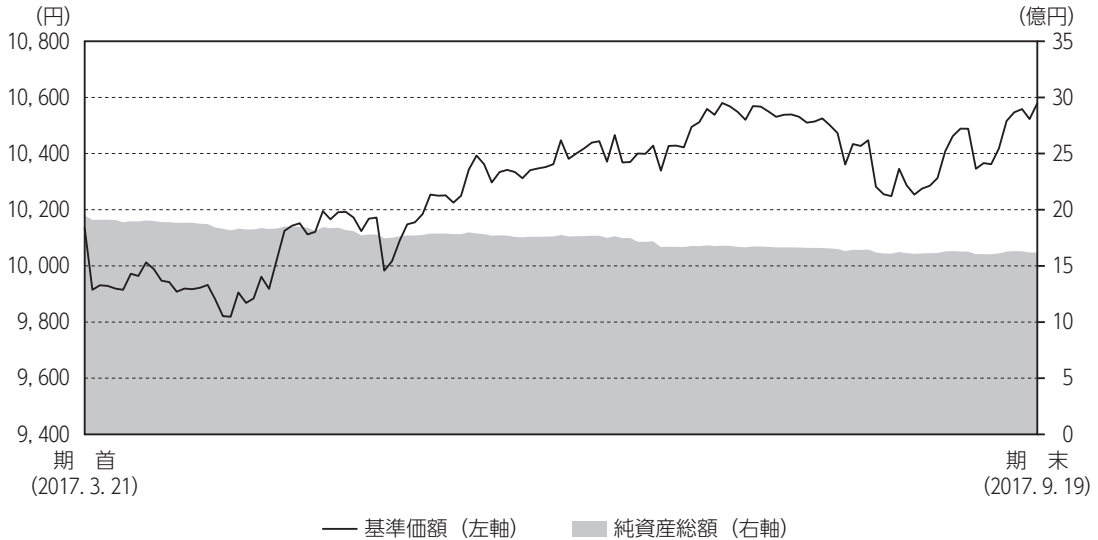
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,135円

期末：10,529円（分配金50円）

騰落率：4.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資した結果、良好な景気見通しや好調な企業業績を背景に米国株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方、為替ヘッジを行なった結果、為替変動による基準価額への影響は限定的でした。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2017年 3月21日	10,135	—	12,677	—	96.7	—
3月末	10,012	△ 1.2	12,648	△ 0.2	97.5	—
4月末	10,152	0.2	12,759	0.6	100.3	—
5月末	10,225	0.9	12,888	1.7	98.2	0.3
6月末	10,368	2.3	12,924	1.9	99.4	0.3
7月末	10,531	3.9	13,204	4.2	96.2	0.3
8月末	10,408	2.7	13,126	3.5	98.9	0.4
(期末)2017年 9月19日	10,579	4.4	13,374	5.5	99.1	0.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19）

米国株式市況

米国株式市況は、期首から、医療保険制度改革法（オバマケア）代替法案をめぐる混乱などを受けて米国トランプ政権の政策実行能力に対する懸念が高まったことから、上値の重い展開となりました。また2017年5月には、トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）を受けて下落するなど、米国内の政策運営への不安が高まる局面がありました。しかし、世界的な景気拡大に対する楽観や好調な企業業績などが支援材料となり、米国株式市況は7月にかけて堅調な推移となりました。8月中旬には、北朝鮮の核・ミサイル開発をめぐる地政学リスクの高まりや、政権幹部の辞任などを受けた米国政治の混乱などから下落しました。しかしその後は、米国連邦政府の債務上限引き上げ問題が解決に向かうとの観測などを受けて再び上昇基調となり、期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、減税・規制緩和・インフラ（社会基盤）投資などの政策への期待から上昇基調となっていますが、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

ポートフォリオについて

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19)

当ファンド

主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

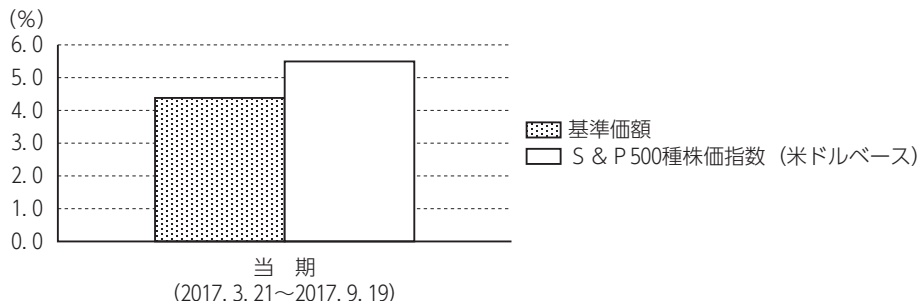
ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれた金融セクターや資本財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーションなどを総合的に勘案して、MCDONALD'S CORP（一般消費財・サービス）、BOEING CO/THE（資本財・サービス）、GILEAD SCIENCES（ヘルスケア）、AMERICAN EXPRESS（金融）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は50円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年3月22日 ～2017年9月19日	
当期分配金（税込み）	（円）	50
対基準価額比率	（％）	0.47
当期の収益	（円）	50
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	574

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	67.19円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	166.73
(c) 収益調整金	35.10
(d) 分配準備積立金	354.97
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	624.01
(f) 分配金	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	574.01

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■ 当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

■ ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、トランプ政権の政策実行能力に注目が集まる展開が予想され、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 3. 22～2017. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	91円	0.888%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,273円です。
(投 信 会 社)	(44)	(0.431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	20	0.194	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.194)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
そ の 他 費 用	3	0.027	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	114	1.113	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	154,921	186,000	440,362	544,200

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,724,496千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,065,314千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.81

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	口 数	口 数	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	1,560,903	1,275,462	1,634,760

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	1,634,760	97.1
コール・ローン等、その他	49,465	2.9
投資信託財産総額	1,684,225	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.46円です。

(注3) ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,414,330千円)の投資信託財産総額(7,531,272千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,305,609,775円
コール・ローン等	18,484,665
ダイワ米国バイバック・マザーファンド(評価額)	1,634,760,283
未収入金	1,652,364,827
(B) 負債	1,686,552,600
未払金	1,656,873,497
未払収益分配金	7,688,656
未払解約金	6,446,561
未払信託報酬	15,497,020
その他未払費用	46,866
(C) 純資産総額(A-B)	1,619,057,175
元本	1,537,731,332
次期繰越損益金	81,325,843
(D) 受益権総口数	1,537,731,332口
1万口当り基準価額(C/D)	10,529円

* 期首における元本額は1,923,309,490円、当期中における追加設定元本額は27,475,702円、同解約元本額は413,053,860円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,529円です。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2017年3月22日 至2017年9月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,228円
受取利息	464
支払利息	△ 4,692
(B) 有価証券売買損益	83,828,542
売買益	308,648,998
売買損	△ 224,820,456
(C) 信託報酬等	△ 15,554,723
(D) 当期損益金 (A + B + C)	68,269,591
(E) 前期繰越損益金	22,287,859
(F) 追加信託差損益金	△ 1,542,951
(配当等相当額)	(5,398,962)
(売買損益相当額)	(△ 6,941,913)
(G) 合計 (D + E + F)	89,014,499
(H) 収益分配金	△ 7,688,656
次期繰越損益金 (G + H)	81,325,843
追加信託差損益金	△ 1,542,951
(配当等相当額)	(5,398,962)
(売買損益相当額)	(△ 6,941,913)
分配準備積立金	82,868,794

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,332,255円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	25,638,990
(c) 収益調整金	5,398,962
(d) 分配準備積立金	54,586,205
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	95,956,412
(f) 分配金	7,688,656
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	88,267,756
(h) 受益権総口数	1,537,731,332口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	50円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、9月19日現在の基準価額（1万口当り10,529円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500種株価指数 (円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期末(2015年9月18日)	10,469	0	△ 9.5	12,557	△ 5.2	97.6	0.7	13,192
4期末(2016年3月18日)	9,429	0	△ 9.9	11,946	△ 4.9	96.4	0.9	10,555
5期末(2016年9月20日)	8,745	0	△ 7.3	11,484	△ 3.9	97.3	0.8	8,339
6期末(2017年3月21日)	10,342	300	21.7	14,048	22.3	97.5	—	7,115
7期末(2017年9月19日)	10,773	0	4.2	14,696	4.6	98.2	0.4	5,830

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500種株価指数（円換算）は、S & P 500種株価指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

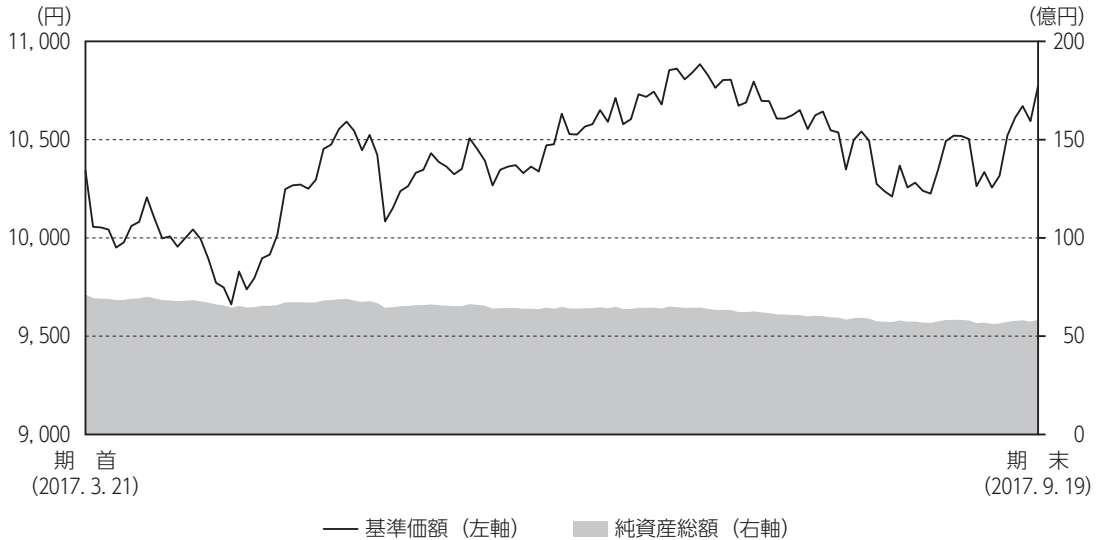
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：10,342円
 期末：10,773円
 騰落率：4.2%

■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資した結果、良好な景気見通しや好調な企業業績を背景に米国株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。また、為替相場は横ばいでの推移となり、基準価額への影響は限定的となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2017年 3月21日	10,342	—	14,048	—	97.5	—
3月末	10,206	△ 1.3	13,990	△ 0.4	97.5	—
4月末	10,271	△ 0.7	13,999	△ 0.3	99.0	—
5月末	10,324	△ 0.2	14,099	0.4	98.9	0.3
6月末	10,579	2.3	14,271	1.6	98.5	0.3
7月末	10,607	2.6	14,365	2.3	99.1	0.4
8月末	10,492	1.5	14,290	1.7	98.0	0.4
(期末)2017年 9月19日	10,773	4.2	14,696	4.6	98.2	0.4

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19）

■ 米国株式市況

米国株式市況は、期首から、医療保険制度改革法（オバマケア）代替法案をめぐる混乱などを受けて米国トランプ政権の政策実行能力に対する懸念が高まったことから、上値の重い展開となりました。また2017年5月には、トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）を受けて下落するなど、米国内の政策運営への不安が高まる局面がありました。しかし、世界的な景気拡大に対する楽観や好調な企業業績などが支援材料となり、米国株式市況は7月にかけて堅調な推移となりました。8月中旬には、北朝鮮の核・ミサイル開発をめぐる地政学リスクの高まりや、政権幹部の辞任などを受けた米国政治の混乱などから下落しました。しかしその後は、米国連邦政府の債務上限引き上げ問題が解決に向かうとの観測などを受けて再び上昇基調となり、期末を迎えました。

■ 為替相場

為替相場は、おおむね横ばいの推移となりました。良好な景気見通しや企業業績を受けて上昇する局面もありましたが、トランプ政権の政策実行能力への懸念や地政学リスクの高まりを受けて、上値の重い推移となりました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、減税・規制緩和・インフラ（社会基盤）投資などの政策への期待から上昇基調となっていますが、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

ポートフォリオについて

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19)

当ファンド

主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

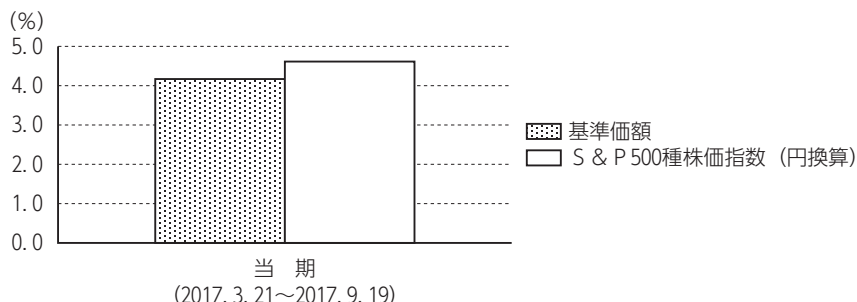
ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれた金融セクターや資本財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーションなどを総合的に勘案して、MCDONALD'S CORP（一般消費財・サービス）、BOEING CO / THE（資本財・サービス）、GILEAD SCIENCES（ヘルスケア）、AMERICAN EXPRESS（金融）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を行いませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年3月22日 ～2017年9月19日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,413

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行なうことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、トランプ政権の政策実行能力に注目が集まる展開が予想され、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 3. 22~2017. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	92円	0.888%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,387円です。
(投 信 会 社)	(45)	(0.431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	20	0.195	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.195)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
そ の 他 費 用	3	0.027	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	116	1.113	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

項目	設 定		解 約	
	□ 数 千口	金 額 千円	□ 数 千口	金 額 千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	89,408	106,000	1,282,575	1,577,700

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

項目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,724,496千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,065,314千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.81

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	□ 数 千口	□ 数 千口	評 価 額 千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	5,741,347	4,548,179	5,829,402

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	5,829,402	98.4
コール・ローン等、その他	92,867	1.6
投資信託財産総額	5,922,269	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.46円です。

(注3) ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,414,330千円)の投資信託財産総額(7,531,272千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,922,269,590円
コール・ローン等	53,867,300
ダイワ米国バイバック・マザーファンド(評価額)	5,829,402,290
未収入金	39,000,000
(B) 負債	92,045,846
未払解約金	35,253,257
未払信託報酬	56,621,105
その他未払費用	171,484
(C) 純資産総額(A-B)	5,830,223,744
元本	5,411,912,783
次期繰越損益金	418,310,961
(D) 受益権総口数	5,411,912,783口
1万口当り基準価額(C/D)	10,773円

* 期首における元本額は6,880,066,568円、当期中における追加設定元本額は51,186,455円、同解約元本額は1,519,340,240円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,773円です。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

■損益の状況

当期 自2017年3月22日 至2017年9月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 7,677円
受取利息	765
支払利息	△ 8,442
(B) 有価証券売買損益	290,663,473
売買益	327,041,212
売買損	△ 36,377,739
(C) 信託報酬等	△ 56,792,640
(D) 当期損益金 (A + B + C)	233,863,156
(E) 前期繰越損益金	116,473,447
(F) 追加信託差損益金	67,974,358
(配当等相当額)	(126,786,336)
(売買損益相当額)	(△ 58,811,978)
(G) 合計 (D + E + F)	418,310,961
次期繰越損益金 (G)	418,310,961
追加信託差損益金	67,974,358
(配当等相当額)	(126,786,336)
(売買損益相当額)	(△ 58,811,978)
分配準備積立金	638,105,624
繰越損益金	△ 287,769,021

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,218,421円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	126,786,336
(d) 分配準備積立金	601,887,203
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	764,891,960
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	764,891,960
(h) 受益権総口数	5,411,912,783口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2017年9月19日)

(計算期間 2017年3月22日～2017年9月19日)

ダイワ米国バイバック・マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
運用方法	<p>①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ．自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ．投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。</p> <p> i．自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略</p> <p> ii．業績動向、経営方針および株価バリュエーション等</p> <p>ハ．組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

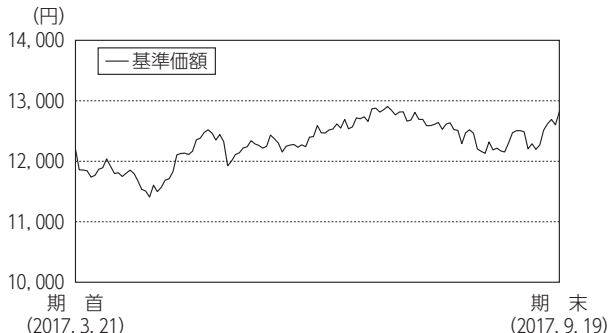
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株式 組入比率	投資信託 組入比率
	円	%	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2017年3月21日	12,201	—	14,048	—	99.0	—
3月末	12,040	△ 1.3	13,990	△ 0.4	97.6	—
4月末	12,134	△ 0.5	13,999	△ 0.3	99.0	—
5月末	12,216	0.1	14,099	0.4	98.8	0.3
6月末	12,536	2.7	14,271	1.6	98.4	0.3
7月末	12,588	3.2	14,365	2.3	98.8	0.4
8月末	12,471	2.2	14,290	1.7	98.0	0.4
(期末) 2017年9月19日	12,817	5.0	14,696	4.6	98.2	0.4

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 500種株価指数 (円換算) は、S & P 500種株価指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に關し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,201円 期末：12,817円 騰落率：5.0%

【基準価額の主な変動要因】

主に米国の株式に投資した結果、良好な景気見通しや好調な企業業績を背景に米国株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。また、為替相場は横ばいでの推移となり、基準価額への影響は限定的となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、期首から、医療保険制度改革法 (オバマケア) 代替法案をめぐる混乱などを受けて米国トランプ政権の政策実行能力に対する懸念が高まったことから、上値の重い展開となりました。また2017年5月には、トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑 (ロシアゲート) を受けて下落するなど、米国内の政策運営への不安が高まる局面がありました。しかし、世界的な景気拡大に対する楽観や好調な企業業績などが支援材料となり、米国株式市況は7月にかけて堅調な推移となりました。8月中旬には、北朝鮮の核・ミサイル開発をめぐる地政学リスクの高まりや、政権幹部の辞任などを受けた米国政治の混乱などから下落しました。しかしその後は、米国連邦政府の債務上限引き上げ問題が解決に向かうとの観測などを受けて再び上昇基調となり、期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、おおむね横ばいの推移となりました。良好な景気見通しや企業業績を受けて上昇する局面もありましたが、トランプ政権の政策実行能力への懸念や地政学リスクの高まりを受けて、上値の重い推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

自社株買の実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業 (自社株買いに積極的な企業) を選定していく方針です。米国株式市場は、減税・規制緩和・インフラ (社会基盤) 投資などの政策への期待から上昇基調となつていますが、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれた金融セクターや資本財・サービスセクターのウエートを高位としました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーションなどを総合的に勘案して、MCDONALD'S CORP (一般消費財・サービス)、BOEING CO/THE (資本財・サービス)、GILEAD SCIENCES (ヘルスケア)、AMERICAN EXPRESS (金融) などを上位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

自社株買の実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、トランプ政権の政策実行能力に注目が集まる展開が予想され、高値警戒感やバリュエーションでの割高感も意識されやすい水準のため、上昇一服となる局面が訪れる可能性があります。しかし、米国経済や企業業績の見通しは総じて良好であることから、中長期的には米国株式市場は堅調に推移すると考えます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	24円 (24) (0)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	27

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 15,216.9 (—)	千アメリカ・ドル 93,899 (—)	百株 21,365.3	千アメリカ・ドル 110,172

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口 1.8 (—)	千アメリカ・ドル 232 (—)	千口 — (—)	千アメリカ・ドル — (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 間		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
TRAVELERS COS INC/THE (アメリカ)	千株 34.2	千円 469,784	円 13,736	UNITED TECHNOLOGIES CORP (アメリカ)	千株 36.7	千円 477,639	円 13,014
UNITED TECHNOLOGIES CORP (アメリカ)	31.5	395,578	12,558	BOEING CO/THE (アメリカ)	21.4	472,775	22,092
MCDONALD'S CORP (アメリカ)	24.6	358,368	14,567	GENERAL ELECTRIC CO (アメリカ)	135.8	394,706	2,906
GENERAL ELECTRIC CO (アメリカ)	99.8	330,484	3,311	GOLDMAN SACHS GROUP INC (アメリカ)	14.8	371,817	25,122
UNITED RENTALS INC (アメリカ)	25.7	322,145	12,534	EVEREST RE GROUP LTD (バミューダ)	12.7	368,089	28,983
FISERV INC (アメリカ)	21.2	280,588	13,235	MCDONALD'S CORP (アメリカ)	20.2	338,199	16,742
EVEREST RE GROUP LTD (バミューダ)	10.1	265,500	26,287	RENAISSANCE HOLDINGS LTD (バミューダ)	19.2	299,886	15,619
RENAISSANCE HOLDINGS LTD (バミューダ)	15.3	250,444	16,368	TRAVELERS COS INC/THE (アメリカ)	19.8	275,912	13,934
AMERICAN EXPRESS CO (アメリカ)	25.6	227,410	8,883	AMERIPRISE FINANCIAL INC (アメリカ)	18	252,593	14,032
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP (アメリカ)	29.1	203,897	7,006	APPLIED MATERIALS INC (アメリカ)	53.3	247,641	4,646

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

当 期				期 末			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)	1.8	25,748	14,304				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
RED ROBIN GOURMET BURGERS	—	22	135	15,105	一般消費財・サービス		
QORVO INC	54	—	—	—	情報技術		
ADOBE SYSTEMS INC	7	16	249	27,779	情報技術		
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	19	—	—	—	資本財・サービス		
AUTOZONE INC	3	—	—	—	一般消費財・サービス		
DR HORTON INC	—	21	78	8,775	一般消費財・サービス		
AUTODESK INC	28	—	—	—	情報技術		
CITIGROUP INC	57	—	—	—	金融		
DOMINO'S PIZZA INC	—	15	293	32,705	一般消費財・サービス		
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	—	40	262	29,269	金融		
APPLE INC	17	72	1,142	127,334	情報技術		
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	13.1	186.1	1,121	124,974	金融		
BOEING CO/THE	278.3	123.3	3,120	347,808	資本財・サービス		
BECTON DICKINSON AND CO	—	22	430	47,965	ヘルスケア		
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES	21	—	—	—	情報技術		
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	—	235	1,214	135,418	金融		
JPMORGAN CHASE & CO	—	104	966	107,711	金融		
LEGG MASON INC	94	—	—	—	金融		
RENAISSANCERE HOLDINGS LTD	39	—	—	—	金融		
AMERIPRISE FINANCIAL INC	180	55	774	86,351	金融		
DOLLAR GENERAL CORP	61	29	224	24,979	一般消費財・サービス		
DELTA AIR LINES INC	247.9	299.9	1,438	160,315	資本財・サービス		
CORNING INC	531	275	812	90,544	情報技術		
MORGAN STANLEY	53	—	—	—	金融		
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	—	8	65	7,257	一般消費財・サービス		
LENNOX INTERNATIONAL INC	14	—	—	—	資本財・サービス		
CITIZENS FINANCIAL GROUP	—	116	412	46,015	金融		
MONSTER BEVERAGE CORP	61	80	453	50,531	生活必需品		
QUANTA SERVICES INC	154	150	545	60,756	資本財・サービス		
POOL CORP	—	16	171	19,099	一般消費財・サービス		
TIME WARNER INC	—	21	214	23,867	一般消費財・サービス		
HARMONIC INC	204	—	—	—	情報技術		
PENSKE AUTOMOTIVE GROUP INC	83	—	—	—	一般消費財・サービス		
BURLINGTON STORES INC	—	15	133	14,933	一般消費財・サービス		
DANA INC	283	—	—	—	一般消費財・サービス		
COGNEX CORP	16	—	—	—	情報技術		
WYNDHAM WORLDWIDE CORP	—	32	324	36,191	一般消費財・サービス		

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
AVIS BUDGET GROUP INC	百株 65	百株 —	千アメリカ・ドル —	千円 —	資本財・サービス
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	—	122	1,253	139,734	資本財・サービス
COLGATE-PALMOLIVE CO	—	39	282	31,467	生活必需品
TORO CO	42	—	—	—	資本財・サービス
NCR CORPORATION	162	—	—	—	情報技術
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	3	3	90	10,093	一般消費財・サービス
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	—	41	233	26,080	一般消費財・サービス
PGT INNOVATIONS INC	—	1,300	1,839	205,030	資本財・サービス
CUMMINS INC	104	—	—	—	資本財・サービス
COPART INC	21	—	—	—	資本財・サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	40	—	—	—	金融
HCA HEALTHCARE INC	33.9	120.9	939	104,677	ヘルスケア
SOTHEBY'S	41	32	144	16,053	一般消費財・サービス
PRIMERICA INC	22	—	—	—	金融
FRANKLIN RESOURCES INC	370	—	—	—	金融
AMAZON.COM INC	3	4	389	43,433	一般消費財・サービス
ASBURY AUTOMOTIVE GROUP	33	—	—	—	一般消費財・サービス
CARPENTER TECHNOLOGY	88	—	—	—	素材
GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	22	—	—	—	一般消費財・サービス
EVEREST RE GROUP LTD	26	—	—	—	金融
EVERCORE INC - A	51	—	—	—	金融
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	15	—	—	—	資本財・サービス
NETSCOUT SYSTEMS INC	64	—	—	—	情報技術
PEGASYSTEMS INC	29	—	—	—	情報技術
UNITED RENTALS INC	63	157	2,032	226,492	資本財・サービス
FISERV INC	28	68	853	95,142	情報技術
GENERAL ELECTRIC CO	360	—	—	—	資本財・サービス
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	26	—	—	—	一般消費財・サービス
PROTO LABS INC	—	137	1,022	113,990	資本財・サービス
GENESCO INC	24	—	—	—	一般消費財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	208	60	1,365	152,162	金融
MRC GLOBAL INC	179	—	—	—	資本財・サービス
EXPRESS INC	128	—	—	—	一般消費財・サービス
SONIC AUTOMOTIVE INC-CLASS A	96	—	—	—	一般消費財・サービス
ALPHABET INC-CL C	3	3	274	30,595	情報技術
OWENS CORNING	—	202	1,524	169,920	資本財・サービス
SCANSOURCE INC	22	—	—	—	情報技術
AMERICAN AIRLINES GROUP INC	153.8	213	965	107,570	資本財・サービス
HOME DEPOT INC	17	42	662	73,875	一般消費財・サービス
WABASH NATIONAL CORP	29	—	—	—	資本財・サービス
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	41	111	713	79,490	資本財・サービス
MARRIOTT VACATIONS WORLD	—	8	91	10,174	一般消費財・サービス
FRANCESCAS HOLDINGS CORP	72	—	—	—	一般消費財・サービス
AEGION CORP	92	—	—	—	資本財・サービス
JOHNSON & JOHNSON	10	—	—	—	ヘルスケア
LINCOLN NATIONAL CORP	210	16	113	12,603	金融
MCDONALD'S CORP	294.4	338.4	5,302	590,966	一般消費財・サービス
3M CO	13	—	—	—	資本財・サービス
FACEBOOK INC-A	18	19	323	36,003	情報技術
MANPOWERGROUP INC	113	—	—	—	資本財・サービス
S&P GLOBAL INC	18	—	—	—	金融
SUMMIT MATERIALS INC -CL A	163	63	190	21,192	素材
MOTOROLA SOLUTIONS INC	—	58	495	55,260	情報技術

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	百株	株数	百株	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ROCKWELL AUTOMATION INC	16	—	—	—	千円	—	資本財・サービス
MARSH & MCLENNAN COS	48	—	—	—	—	—	金融
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	27	21	221	24,703	—	—	一般消費財・サービス
NETAPP INC	244.7	50.7	205	22,960	—	—	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	18	—	—	—	—	—	情報技術
NEWELL BRANDS INC	52	27	116	12,937	—	—	一般消費財・サービス
ALTRIA GROUP INC	16	62	387	43,232	—	—	生活必需品
NVR INC	—	0.9	251	28,033	—	—	一般消費財・サービス
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	12	—	—	—	—	—	金融
QUALCOMM INC	—	39	203	22,712	—	—	情報技術
INVESCO LTD	—	53	177	19,754	—	—	金融
SCRIPPS NETWORKS INTER-CL A	29.5	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
PRICELINE GROUP INC/THE	—	1	185	20,666	—	—	一般消費財・サービス
QUEST DIAGNOSTICS INC	45	—	—	—	—	—	ヘルスケア
AUTONATION INC	26	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
REGIONS FINANCIAL CORP	1,220	—	—	—	—	—	金融
SYMANTEC CORP	394	191	645	71,892	—	—	情報技術
NAVIENT CORP	99	—	—	—	—	—	金融
TRAVELERS COS INC/THE	—	144	1,738	193,758	—	—	金融
SOUTHWEST AIRLINES CO	370	213	1,152	128,414	—	—	資本財・サービス
TIMKEN CO	77	—	—	—	—	—	資本財・サービス
UNITED TECHNOLOGIES CORP	52	—	—	—	—	—	資本財・サービス
VOYA FINANCIAL INC	133	65	250	27,900	—	—	金融
UNITEDHEALTH GROUP INC	17	12	237	26,508	—	—	ヘルスケア
VALERO ENERGY CORP	165.2	140.2	1,012	112,824	—	—	エネルギー
WELLS FARGO & CO	—	58	305	34,075	—	—	金融
WASTE MANAGEMENT INC	34	41	320	35,727	—	—	資本財・サービス
WABTEC CORP	15	—	—	—	—	—	資本財・サービス
TJX COMPANIES INC	—	20	146	16,366	—	—	一般消費財・サービス
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS	95	—	—	—	—	—	資本財・サービス
PULTEGROUP INC	194	158	416	46,368	—	—	一般消費財・サービス
TWENTY-FIRST CENTURY FOX-A	664.7	329.7	873	97,383	—	—	一般消費財・サービス
YUM! BRANDS INC	32	148	1,120	124,891	—	—	一般消費財・サービス
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	22	—	—	—	—	—	情報技術
ALLIANCE DATA SYSTEMS CORP	6	—	—	—	—	—	情報技術
BANK OF AMERICA CORP	148	—	—	—	—	—	金融
NORDSTROM INC	94	54	251	28,071	—	—	一般消費財・サービス
AMERICAN EXPRESS CO	115	305	2,680	298,716	—	—	金融
ALASKA AIR GROUP INC	39	57	416	46,422	—	—	資本財・サービス
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	188.2	409.2	2,430	270,874	—	—	金融
SKYWORKS SOLUTIONS INC	17	—	—	—	—	—	情報技術
AMGEN INC	—	21	391	43,646	—	—	ヘルスケア
APPLIED MATERIALS INC	709.2	314.2	1,509	168,274	—	—	情報技術
GILEAD SCIENCES INC	564	369	3,061	341,245	—	—	ヘルスケア
CHICO'S FAS INC	149	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	128	—	—	—	—	—	金融
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP	—	122	656	73,198	—	—	金融
SIRIUS XM HOLDINGS INC	3,151	1,396	765	85,267	—	—	一般消費財・サービス
ILLUMINA INC	—	10	209	23,339	—	—	ヘルスケア
INTUITIVE SURGICAL INC	6	—	—	—	—	—	ヘルスケア
CARMAX INC	78	34	232	25,898	—	—	一般消費財・サービス
TARGET CORP	143	143	844	94,182	—	—	一般消費財・サービス
CLOROX COMPANY	—	16	218	24,398	—	—	生活必需品

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
MICROSOFT CORP	—	64	千アメリカ・ドル	千円	情報技術
MICRON TECHNOLOGY INC	42	—	481	53,614	情報技術
BLACKROCK INC	—	7	—	—	金融
KOHL'S CORP	79	—	300	33,505	一般消費財・サービス
ALLSTATE CORP	51	118	1,067	119,001	金融
EBAY INC	406	330	1,266	141,205	情報技術
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO	127	79	489	54,601	ヘルスケア
TOLL BROTHERS INC	137	—	—	—	一般消費財・サービス
LEAR CORP	25	25	416	46,428	一般消費財・サービス
E*TRADE FINANCIAL CORP	184	—	—	—	金融
BIOGEN INC	—	8	254	28,371	ヘルスケア
INTEGRATED DEVICE TECH INC	52	—	—	—	情報技術
BEST BUY CO INC	150	25	143	15,980	一般消費財・サービス
XL GROUP LTD	—	201	787	87,754	金融
CBS CORP-CLASS B NON VOTING	230.7	125.7	725	80,868	一般消費財・サービス
VISTEON CORP	—	29	351	39,205	一般消費財・サービス
COMCAST CORP-CLASS A	63	39	144	16,131	一般消費財・サービス
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	17,334.6 123銘柄	11,186.2 91銘柄	65,754 7,329,024	<98.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	株数	株数	期末	
			評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
SBA COMMUNICATIONS CORP	—	1.8	270	30,200
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	— —	1.8 1銘柄	270 <0.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	7,329,024 千円	97.3 %
投資信託証券	30,200	0.4
コール・ローン等、その他	172,047	2.3
投資信託財産総額	7,531,272	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,414,330千円)の投資信託財産総額(7,531,272千円)に対する比率は、98.4%です。

■損益の状況

当期 自2017年3月22日 至2017年9月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	64,537,084円
受取配当金	64,551,205
支払利息	△ 14,121
(B) 有価証券売買損益	321,768,995
売買益	906,003,840
売買損	△ 584,234,845
(C) その他費用	△ 1,970,360
(D) 当期損益金 (A + B + C)	384,335,719
(E) 前期繰越損益金	1,607,586,225
(F) 解約差損益金	398,961,843
(G) 追加信託差損益金	△ 47,670,256
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,640,630,357
次期繰越損益金 (H)	1,640,630,357

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,531,272,843円
コール・ローン等	123,054,690
株式 (評価額)	7,329,024,602
投資信託証券 (評価額)	30,200,533
未収入金	36,316,987
未収配当金	12,676,031
(B) 負債	67,000,000
未払解約金	67,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	7,464,272,843
元本	5,823,642,486
次期繰越損益金	1,640,630,357
(D) 受益権総口数	5,823,642,486口
1万口当り基準価額 (C / D)	12,817円

* 期首における元本額は7,302,250,899円、当期中における追加設定元本額は244,329,744円、同解約元本額は1,722,938,157円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり) 1,275,462,498円、ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし) 4,548,179,988円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,817円です。